

平成 30 年度事業報告

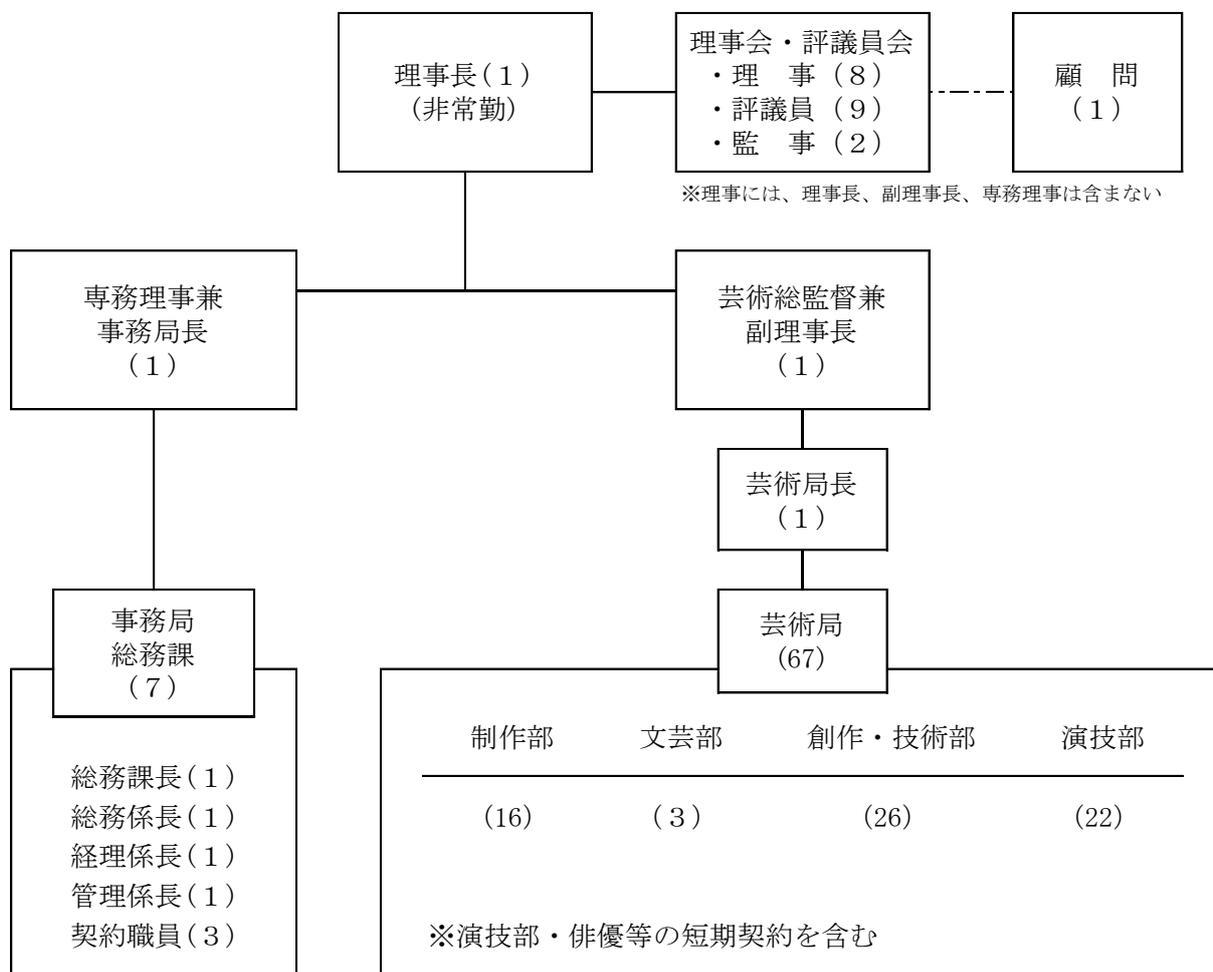
1 事務管理の概要

(1) 理事会等の開催状況

開催年月日	会議	内容	
平成30年 4月26日	書面による理事の同意	・評議員会の開催	・全ての理事からの同意を得た。
平成30年 5月10日	書面による評議員の同意	・理事の選任 ・評議員会の決議があったものとみなされる日	・全ての評議員からの同意を得た。
平成30年 5月29日	第 1 回理事会	・平成29年度事業報告 ・平成29年度決算報告 ・平成30年度定時評議員会の招集	・出席者全員が賛成し可決した。
平成30年 6月19日	定時評議員会	・平成29年度決算報告	・出席者全員が賛成し承認を得た。
平成30年12月13日	第 2 回理事会	・平成30年度収支予算の変更 ・平成30年度第 2 回評議員会の招集	・出席者全員が賛成し可決した。
平成30年12月26日	第 2 回評議員会	・平成30年度収支予算の変更	・出席者全員が賛成し承認を得た。
平成31年 3月14日	第 3 回理事会	・平成31年度事業計画 ・基本財産の一部取崩 ・平成31年度収支予算	・出席者全員が賛成し可決した。
		・芸術総監督の推薦 ・宮城芸術総監督兼副理事長との演出契約の締結	・宮城芸術総監督兼副理事長を除く出席者全員が賛成し可決した。
		・平成30年度第 3 回評議員会の招集	・出席者全員が賛成し可決した。
平成31年 3月27日	第 3 回評議員会	・芸術総監督の選任	・宮城芸術総監督兼副理事長を除く出席者全員が賛成し可決した。
		・平成31年度事業計画 ・基本財産の一部取崩 ・平成31年度収支予算 ・公益財団法人静岡県舞台芸術センター職員給与規程の改正 ・理事選定委員会設置運営基準の制定及び委員の選任	・出席者全員が賛成し承認を得た。

(2) 組織体制

平成30年度の事務局及び芸術局の組織は、下図のとおりである。(平成31年3月31日現在)



(3) 基本財産の状況

財団の基本財産について、平成30年度は造成及び取崩しは行っていない。

なお、運用については、公債又は定期預金による確実な運用に努めた。

(百万円)

	平成7年度	8年度	9年度	10年度	22年度	23年度	24年度	25年度
基本財産の 造成・取崩	500	500	400	300	△50	△80	△70	△180

※ 平成31年3月31日現在残高 13億2千万円

(4) 許認可及び登記の状況

年月日	内容
平成30年6月6日	理事の辞任・就任
平成31年3月12日	評議員の死亡

2 事業の概要

(1) 基本方針

俳優、専門技術スタッフを擁する本格的な文化事業財団として、舞台芸術の創造と公演活動を行うとともに、優れた舞台芸術の紹介や舞台芸術家の育成を図り、もって国内外への積極的な情報発信に努め、静岡県の香り高い文化の創出に寄与する。

(2) 財団の事業

【公益事業】

舞台芸術の創造と公演活動を行うとともに、優れた舞台芸術の紹介や舞台芸術に関する人材の育成、舞台芸術活動の支援を行うことで、静岡県の芸術文化の振興を図り、静岡県を舞台芸術の都とすることで、世界各国の文化との交流の促進や、優れた特徴のある静岡県の情報を国内外に発信する事業を実施した。

① 舞台芸術の創造と公演

国内外において、舞台芸術のオリジナル作品等の創造と公演を行うとともに、海外等からの招聘作品の公演を行った。

ア 県内公演

開催日	区分	演目	公演数	鑑賞者数
4月28日 ～5月6日	ふじのくにせいかい演 劇祭2018	「民衆の敵」「夢と錯 乱」他5作品	18	3,218人
5月3日～6日、 10月13日、14日	ふじのくに野外芸術 フェスタ2018(※)	「マハーバーラタ ～ナラ王の冒険～」 「おおっと ええっと ええじゃないか」	7	2,798人
6月9日、10日	ポール・クローデル生 誕150周年記念公演	「縞子の靴 四日間の スペイン芝居」	2	591人
7月21日、22日	Noisml×SPAC 劇的舞 踊vol.4	「ROMEO & JULIETS」	2	617人
10月3日 ～3月12日	SPAC秋→春のシ ーズン (中高生舞台芸術鑑 賞事業)	「授業」	23 (16)	4,332人 (3,335人)
		「歯車」	17 (10)	3,180人 (2,172人)
		「頭れ～女神イニエ の涙～」	20 (13)	4,403人 (2,941人)
		「妖怪の国の与太郎」	25 (18)	6,266人 (5,225人)
合 計			114 (57)	25,405人 (13,673人)

() は、中高生舞台芸術鑑賞事業の内数

(※) は、ふじのくに野外芸術フェスタ実行委員会からの受託事業

○上記のうち、県内出張公演

開催日	演目	会場	公演数	鑑賞者数
5月3日 ～6日	「マハーバーラタ ～ナラ王の冒険～」	駿府城公園	4	2,229人 (ふじのくに野外芸術フェスタ)
10月13日、 14日	「おおっと ええっと ええじゃないか」	大日本報徳社大 講堂前広場	3	569人 (ふじのくに野外芸術フェスタ)
合計			7	2,798人

イ 県外出張公演

開催日	演目	会場	公演数	鑑賞者数
5月18日 ～6月23日	「寿歌」	熊本市、北九州市、ひたち なか市、知立市、小牧市	12	2,307人

ウ 海外公演

開催日	演目	会場	公演数	鑑賞者数
7月27日 ～29日	「変身」	中国大戲院 (中国)	3	1,105人
9月20日 ～10月20日	「顛れ」	コリヌス国立劇場 (フラン ス)	27	7,144人
11月19日 ～21日、23 日～25日	「マハーバーラタ ～ナラ王の冒険～」	ラ・ヴィレット (フランス)	6	5,357人
12月5日 ～7日、10日	「マハーバーラタ ～ナラ王の冒険～」	アブドゥルアジーズ王世界 文化センター(サウジアラ ビア)	4	2,570人
合計			40	16,176人

エ その他

(ア) リーディング・カフェ

お茶を飲みながらリラックスした雰囲気の中で、SPACのスタッフによる公演作品の解説や実際に参加者が声を出して台本を読むことにより、作品について理解を深めてもらう企画を県内各地で実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	開催地
8月6日 ～2月27日	秋→春のシーズン公演等関 連企画	16	207人	静岡芸術劇場他 15会場 (静岡市、浜松市、三島市、 富士市、掛川市、伊豆市)

(イ) おはなし劇場

子育て世代の親子を対象とし、絵本の読み聞かせとは違い、俳優の声と音楽でつくる物語の世界を創作し、親子に演劇について理解を深めてもらう企画を県内各地で実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
4月1日 ～3月24日	「ももうりとのさま」「ど ぞのいす」「よるくま」「マ ーシャとくま」他	29	2,413人	静岡芸術劇場、県内保 育園・幼稚園、図書館他

(ウ) お茶摘み体験

SPACをより身近に感じてもらうため、舞台芸術公園の茶畑を開放してSPACのスタッフらとともに体験するお茶摘みを開催した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
5月5日	お茶摘み体験	1	50人	舞台芸術公園

(エ) シンポジウム

「ふじのくにせかい演劇祭 2018」と並行して、アーティスト・論客によるシンポジウムを開催した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
5月3日	世界で勝負する舞台芸術とは？	1	220人	駿府城公園内フェスティバル garden

(オ) 各種トークイベント、ワークショップ等の開催

開催日	内容	会場
7月17日	Noismメンバーによる「からだワークショップ」を実施	静岡芸術劇場
8月11日	「ニヤカムさんによるワークショップ」を実施	静岡芸術劇場
10月15日	浜松市鴨江アートセンター主催「演劇はおもしろい！文芸漫画家・武富健治と演出家・西悟志によるトークイベント」を実施	浜松市鴨江アートセンター
10月18日	静岡文化芸術大学との連携事業として、SUAC×SPAC連携事業公演 パフォーマンスとシンポジウム「シャーマニズム、トランス、亡魂、生き霊、治癒ーアジア文化圏における亡魂の表徴ー」を実施	静岡文化芸術大学（講堂）
11月25日	「『歯車』感想コラージュ画制作ワークショップ」を実施	静岡芸術劇場
1月12日	浜松市鴨江アートセンター主催「日仏演劇事情：演劇をフランスでつくること、日本でつくること SPAC新作『妖怪の国の与太郎』作・演出 ジャン・ランベール＝ヴィルド トークイベント」を実施	浜松市鴨江アートセンター
2月2日	「顛れ」の終演後に「ワールド・カフェ」を実施	静岡芸術劇場

(カ) 劇場外での出張劇場・朗読公演等の実施

自治体や地域団体等の依頼を受け、出張劇場や朗読公演等を行い、地域イベント等の盛り上げとともに、SPACのPRを行った。

開催日	内容	会場
8月4日	池田自治会の夏祭りにおいて、スパカンファンによるパフォーマンスを実施	池田島崎公園
8月25日	ふじのくに地球環境史ミュージアム主催の「サマーナイトミュージアム」において、朗読公演「鶴の話」を上演	ふじのくに地球環境史ミュージアム
9月29日	静岡市主催「オクシズ縁劇祭」において、「てしやまんと浅間さんの石鳥居」他を上演	静岡浅間神社
10月30日	葉梨地区青少年健全育成演劇教室にて、朗読公演「やきいも」を上演	藤枝市立葉梨中学校
11月2日	県の「日本平山頂シンボル施設及び展望回廊開館記念式典」において「古事記エピソード1・ヤマタノヲロチ！」を上演	日本平夢テラス

開催日	内容	会場
11月4日	浜松市鴨江アートセンター主催「SPAC出張劇場 チェーホフ『熊』」上演	浜松市鴨江アートセンター
11月24日、25日	県の「ふじのくに魅力発信事業」において、「喫茶去」を上演	フランス・パリ市内
12月22日	テーブルシアター「土神と狐」上演	御前崎市立図書館
2月1日	井川村・静岡市合併50周年記念式典において、「てしゃまんくと浅間さんの石鳥居」を上演	井川生涯学習交流館ホール
3月16日	朗読公演「守られた約束・破られた約束」を上演	吉田町立図書館

(キ) 「ストレンジシード」の実施

静岡市からの受託事業として、招聘及び公募により選出した団体が、街の中で演劇やダンス等のパフォーマンスアーツを披露する「ストレンジシード」を実施した。

開催日	内容	出演団体数	鑑賞者数	会場
5月3日～6日	演劇やダンス等のパフォーマンスアーツ	16	9,925人	駿府城公園内及びその周辺市街地（市役所御幸町通り側玄関、呉服町及び七間町周辺）

(ク) 「東京芸術祭2018直轄プログラム」の実施

宮城芸術総監督が総合ディレクターを務める東京芸術祭2018において公演を行った。

開催日	演目	出演者	公演数	鑑賞者数	会場
11月2日～4日	「アダルト版 ユメミルチカラ」	メルラン・ニヤカム、オーディションで選ばれた55歳以上の女性ダンサー7人	3	449人	東京芸術劇場シアターイースト
11月3日、4日	「空は翼によって測られる」	スパカンファン（県内の中高生）12人	2	291人	あうるすぽっと（豊島区立舞台芸術交流センター）
合計			5	740人	

② 舞台芸術に関する人材育成

ア SPACシアタースクールの実施

県内の中学1年生から高校2年生の子どもたちに、演劇の魅力を講義から実技、鑑賞を通じてより深く体験することを目的として、夏休み期間に実施し、最終日にはその成果の発表会を行った。

開催日	演目	参加者数	鑑賞者数	会場
8月17日、18日	「十二夜」（2公演）	37人	549人	静岡芸術劇場

イ 「スパカンファン」の実施【SPAC-ENFANTS（フランス語でパッコの子どもたち）】

フランスを拠点に国際的な活動を展開する振付家メルラン・ニヤカム氏を迎え、静岡の子どもたちとともに“世界中の子どもたちが未来への希望を取り戻すことができるダンス”をコンセプトに、新しい舞台を創造する国際共同制作プロジェクトを、平成22年度から引き続き第9期目として実施した。

開催日	演目	参加者数	鑑賞者数	会場
8月26日	「ANGELS ～空は翼によって測られる～」(1公演)	12人	208人	静岡芸術劇場

ウ 「SPACプレゼンツ 演劇出前塾」の実施

県内の中高生に最前線の芸術家としてのプロの俳優に触れる機会を提供し、従来の高校演劇の枠にとらわれない演劇を生み出すことを目的に、SPACの専属俳優が県内の中学・高校の演劇部を訪れ、特別指導を行った。

開催日	内容	参加者数	会場
4月18日 ～2月9日	舞台上立つ身体や、演技と役を深めるワークショップ	95人 7校	静岡城北高校、 藤枝東高校他

エ 「SPAC1日演劇学校」の実施

県内の中学・高校演劇部員を対象に、他校の生徒と交流しながら、SPACの俳優と一緒に、“やって、みて、かんがえて”をテーマに舞台の奥深さに迫る講座を実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
2月9日、10日	劇場や稽古場の見学、SPACの演出家、俳優による演技と演出のワークショップ	2	26人 8校	舞台芸術公園 (BOXシアター)

オ 「放課後えんげき・ダンス教室」の実施

小学生の子どもが過ごす「放課後こども教室」や「放課後児童クラブ」において、子どもたちの活動の充実を図る目的で、SPACの俳優やスタッフが培ってきた経験や技術をもとに演劇の上演やワークショップを実施した。

開催日	内容	参加者数	会場
5月14日	「ももうりとのさま」上演と演劇ワークショップ	150人	静岡市高部東 児童クラブ

カ 「みんなで育てよう！ダンスの種プロジェクト」の実施

SPACのスタッフをダンスの講師として学校に派遣し、子どもたちがコンテンポラリーダンスを通して身体と音楽で遊び、作品を創作する、ダンス教育の指導支援を行った。

開催日	内容	参加者数	会場
11月26日、28日、 12月3日、18日、 1月30日	コンテンポラリーダンスの指導	307人 3校	浜松市立丸塚中学校、三島市立山田中学校、静岡聴覚特別支援学校(中学部・小学部)

キ 「異才・天才・奇才SPACこども大会」の開催

子どもたちの感性あふれる表現力を育てるとともに、次世代の舞台芸術の担い手を育て応援するために、県内の小学生を対象として、歌唱、舞踊、演奏、その他様々な身体芸などの才能を発揮する「こども大会」を実施した。

開催日	内容	参加者数	鑑賞者数	会場
3月17日	モダンバレエ、ドラム、朗読劇、和太鼓他	21組 37人	316人	静岡芸術劇場

ク 「SPACシアターアーツ・ラウンジ」の開講

演劇後に、演劇の感想・批評をはじめ、現代の日本が抱えている社会的な問題について、政治・経済・文化・芸術などのさまざまな切り口からの討議・意見交換を行った。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
7月21日、22日	「ROMEO&JULIETS」アーティストトーク	2	494人	静岡芸術劇場

開催日	内容	回数	参加者数	会場
10月7日、21日	「授業」 アーティストトーク	2	160人	静岡芸術劇場
11月24日、12月1日、2日、15日	「歯車」 アーティストトーク	4	283人	静岡芸術劇場
1月14日、19日	「顕れ ～女神イニイエの涙～」 アーティストトーク	2	217人	静岡芸術劇場
2月16日、17日	「妖怪の国の与太郎」 アーティストトーク	2	130人	静岡芸術劇場
合 計		12	1,284人	

ケ バックステージツアーの実施

SPAC創作・技術部により舞台裏の案内を実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
10月8日、13日、28日	「授業」	3	107人	静岡芸術劇場
12月2日、8日、9日	「歯車」	3	44人	静岡芸術劇場
1月26日、27日、2月3日	「顕れ～女神イニイエの涙～」	3	158人	静岡芸術劇場
3月2日、3日、10日	「妖怪の国の与太郎」	3	66人	静岡芸術劇場
合 計		12	375人	

コ 「はじめての演劇鑑賞講座」の実施

上演作品について、より深く理解してもらうため、主に中高生を対象とし、SPAC俳優による上演作品の解説と終演後のバックステージツアーを組み合わせた演劇鑑賞講座を実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
10月28日	「授業」	1	16人	静岡芸術劇場
11月25日	「歯車」	1	12人	静岡芸術劇場
1月20日	「顕れ～女神イニイエの涙～」	1	8人	静岡芸術劇場
2月17日	「妖怪の国の与太郎」	1	18人	静岡芸術劇場
合 計		4	54人	

サ 「SPACおためし劇場」の実施

主に普段演劇を観る機会のない方を対象に、気軽に劇場体験ができる機会を提供するため、無料で稽古見学や演出家・スタッフの説明を聞くことができる機会を設けた。

開催日	内容	参加者数	会場
11月17日	「歯車」	51人	静岡芸術劇場

シ 「劇的婚活！ SPAC『妖怪の国の与太郎』を観て出会おう」の実施

「しずおかエンジェルプロジェクト」を展開する静岡市との共催で、「妖怪の国の与太郎」の観劇を含めた婚活プロジェクトを実施した。

開催日	内容	参加者数	会場
3月9日	「妖怪の国の与太郎」	15人	静岡芸術劇場

ス 「東京芸術祭 2018 アジア舞台芸術人材育成部門」の実施

宮城芸術総監督が総合ディレクターを務める東京芸術祭 2018 の事業である「APAFーアジア舞台芸術人材育成部門（主催：アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）及び豊島区、共催：国際交流基金アジアセンター）」の国際共同制作ワークショップを実施した。

実施日	演目	参加者数	会場
10月29日 ～11月4日	演劇ワークショップ (滞在制作、稽古)	演出家3人、俳優13人、スタッフ・通訳等12人 計28人	舞台芸術公園

③ 舞台芸術に関する活動の支援

ア SPAC県民月間の実施

県内を中心に演劇やダンス、音楽等の舞台芸術活動を行っている団体を募集し、舞台芸術公園を使用しての自主的な創造・上演活動を支援した。

開催日	団体名	演目	公演数	鑑賞者数	会場
9月1日、2日	K's pro.	「Campanella カンパネラ」	2	750人	舞台芸術公園 (野外劇場)
2月23日、24日	劇団かいぞく船	「わが星」	3	224人	舞台芸術公園 (BOXシアター)
合計			5	974人	

イ 人材の派遣と技術支援

県内の大学や公共ホールなどへ専属スタッフ等を講師として派遣するとともに、他団体が行う舞台公演への技術面・機材面での支援を行った。

派遣先	内容
静岡県	「人づくり・学校づくり」実践委員会 委員派遣
静岡県	「ふじのくに芸術祭」企画委員会 委員派遣
静岡県	静岡県文化プログラム推進委員会 総合プロデューサー・理事
静岡県	公立高校初任者研修 講師派遣
静岡県	特別支援学校初任者研修 講師派遣
静岡県	未来を切り拓く Dream 授業 講師派遣
静岡県	「花の都しずおかフラワーデザインコンテスト」 審査員派遣
静岡市	静岡市文化振興審議会 委員派遣
静岡市	静岡市（仮称）FMO準備会議 委員派遣
静岡市	「静岡市井川地区魅力発信向上ワークショップ」スタッフ派遣
静岡市大里生涯学習センター	「大里心の乙女塾～女性のための教養講座」 講師派遣
掛川市	掛川市文化政策審議会 委員派遣
磐田市	「磐田こどもミュージカル」 育成委員会 講師派遣
沼津市教育委員会	沼津市高齢者学級（我入道寿大学、万年青大学木犀組、香南寿大学） 講師派遣
焼津市	高齢者学級（ほのぼの学級、アザレア学級） 講師派遣
静岡文化芸術大学	第5回 SUAC×SPAC連携事業 スタッフ派遣
静岡文化芸術大学	非常勤講師派遣
静岡英和学院大学	集中講座「演劇論」、集中講義 講師派遣

派遣先	内容
静岡大学翻訳文化研究会	公開対談「演劇、変わり得ることへの希望」 講師派遣
森町立三倉小学校	文化芸術による子供の育成事業 講師派遣
浜松大平台高等学校	文化芸術による子供の育成事業 講師派遣
静岡中央特別支援学校	文化芸術による子供の育成事業 講師派遣
伊豆総合高校土肥分校	国語授業（朗読講座） 講師派遣
掛川市立北中学校	キャリア教育 講師派遣
沼津市立沼津第二中学校	キャリア教育 講師派遣
静岡市立清水第一中学校	キャリア教育 講師派遣
菊川市立菊川東中学校	中高生舞台芸術鑑賞事業「顕れ」観劇事前学習 講師派遣
清水南高等学校中等部	「卒業制作発表会」 審査員派遣
静岡県高等学校文化連盟	「高校生創作劇脚本コンクール」 審査員派遣
ムセイオン静岡	公開授業 講師派遣
公益財団法人静岡県文化財団	ふじのくに文化プログラム推進事業補助金審査委員会 審査員派遣
公益財団法人川崎市文化財団	「MUS Aパイプオルガン クリスマス・コンサート 2018」 監修・構成・出演スタッフ派遣
一般社団法人浜松創造都市協 議会	浜松市鳴江アートセンターにおける文化交流事業5 事業 スタッフ派遣
一般社団法人静岡法人会	清水・静岡法人会共催支部合同講演会 講師派遣
日本放送協会静岡放送局	NHK地域ドラマ「プラスチック・スマイル」 スタ ッフ派遣
株式会社テイク・ワン	静岡スバル自動車株式会社ブランドムービー 映像制作 会社 スタッフ派遣
イタリア・知識のサロン	公開講座 講師派遣
SCOT	「SCOTサマーシーズン 2018」 スタッフ派遣
特定非営利活動法人ヒューマ ン・ケア支援機構	「オレンジカフェ静岡」 講師派遣

ウ 舞台芸術に関する研究誌の発行

「ふじのくにせかい演劇祭」や「秋→春のシーズン」のテーマ等について各界の専門家による対談や論考を掲載した研究誌「劇場文化」を発行した。

④ 「ふじのくにせせかい演劇祭 2018」の開催

静岡から世界に向けて情報発信する、国際的な舞台芸術の祭典「ふじのくにせせかい演劇祭 2018」を開催した。

開催期間	平成 30 年 4 月 28 日 (土) ～ 5 月 6 日 (日)
会場	静岡芸術劇場、舞台芸術公園 (野外劇場、楢円堂、BOXシアター)、 レストラン フランセ
作品数	7 作品 (海外からは 5 カ国参加)
鑑賞者数	3,218 人

[作品一覧]

作品	演出家・出演団体等	公演数	会場
「寿歌」(日本)	演出：宮城聡 作：北村想 出演：SPAC (奥野晃士、春日井一平、たきいみき)	2	舞台芸術公園 (野外劇場)
「民衆の敵」(ドイツ)	演出：トーマス・オスターマイアー 作：ヘンリック・イプセン 出演：クリストフ・ガヴェンダ、コンラート・ジンガー他	2	静岡芸術劇場
「夢と錯乱」(フランス)	演出：クロード・レジ 作：ゲオルク・トラークル 出演：ヤン・ブードー	4	舞台芸術公園 (楢円堂)
「リチャード三世 ～道化たちの醒めない悪夢～」(フランス)	演出：ジャン・ランベール＝ヴィルド、 ロレンゾ・マラグラ 原作：ウィリアム・シェイクスピア 出演：ジャン・ランベール＝ヴィルド、 ロール・ヴォルフ	3	舞台芸術公園 (BOXシアター)
「シミュレイクラム／私の幻影」(ノルウェー)	演出・振付：アラン・ルシアン・オイエン 出演・振付：小島章司、ダニエル・プロイエット	2	静岡芸術劇場
「ジャック・チャールズ vs 王冠」(オーストラリア)	演出：レイチェル・マザ 出演：ジャック・チャールズ他	1	静岡芸術劇場
「大女優になるのに必要なのは偉大な台本と成功する意志だけ」(メキシコ)	演出・作：ダミアン・セルバンテス 出演：ディアナ・マガジョン、マリ・カルメン・ルイス	4	レストラン フランセ
合 計		18	

⑤ 「ふじのくにせせかい演劇祭 2019」の開催準備

令和元年度に開催する「ふじのくにせせかい演劇祭 2019」の内容検討・広報等の諸準備を行った。

⑥ 「ふじのくに野外芸術フェスタ 2018」の開催

野外芸術で「ふじのくに」の魅力の発信や賑わいを創出し、国内外からの誘客・交流人口の拡大と「ふじのくに芸術回廊」の実現のため、県内 2 箇所を会場に実施した。

ア 駿府城公園

開催日	演目	出演団体等	公演数	鑑賞者数
5月3日～6日	「マハーバーラタ～ナラ王の冒険～」	演出：宮城聰 出演：SPAC	4	2,229人

イ 掛川市（大日本報徳社大講堂前広場）

開催日	演目	出演団体等	公演数	鑑賞者数
10月13日、14日	「おおっと ええつと ええじゃないか」	演出：山田裕幸 出演：SPAC、掛川市民出演者他	3	569人

両日、大日本報徳社大講堂にて、宮城聰、演出家の山田裕幸、出演者、観客らが語り合うトークセッションを開催し、91人が参加した。

⑦ 舞台芸術公園の管理（県からの指定管理業務）

静岡県から指定管理者の指定を受け舞台芸術公園の維持管理業務を実施した。

指定管理業務の内容			
施設内警備	施設内清掃	空調設備保守点検	消防設備保守点検
電機設備保守点検	給水設備保守点検	汚水処理施設保守点検	舞台照明設備保守点検
舞台音響設備保守点検	舞台機構設備保守点検	植栽等園地管理	公園内施設の各種修繕
施設内警備	施設内清掃	空調設備保守点検	消防設備保守点検

⑧ 賛助会員及びSPACの会

ア 会員の状況（平成31年3月31日現在）

		人数及び団体数
賛助会員	個人	14人
	法人	42団体
	個人特別	1人
	法人特別	7団体
SPACの会	個人（ゆうゆう）	375人（152人）
	法人サポーターズクラブ	12団体

イ 「スペシャルサンクスデー」の実施

SPAC俳優による賛助会員及びSPACの会会員を対象としたおもてなし企画を実施した。

開催日	内容	参加人数	会場
12月16日	会員と俳優との交流 等	53人	静岡芸術劇場

【収益事業】

① カフェ・物販事業の実施

舞台芸術への理解や知識を深めるとともに、SPACの活動に親しみを持つことを目的に、書籍、Tシャツ等の作成・物販及びカフェの営業等を行った。

② 舞台芸術公園飲料自動販売機設置運用事業の実施

舞台芸術公園の利用者サービスの向上と当法人の収入増を図るため、舞台芸術公園に飲料自動販売機を設置し運用した。